

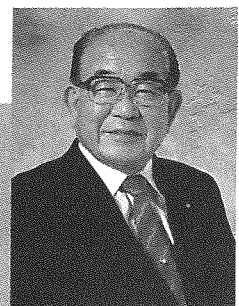


夢と希望あふれる 湘南ひらつか

HOTプラン21

平成2年度の主な事業

- 平成2年度の事業は、二十一世紀への橋渡し「新平塚市総合計画 HOTプラン21 湘南ひらつか」の四つの柱を中心に進めます。
- 1 健康と生きがいに満ちた
ふれあいのある湘南の都市生活、福祉環境づくり
多様な産業と技術を生み出す
 - 2 活力ある湘南の都市(産業、経済環境づくり)
豊かな人間性と文化をまぎくむ
 - 3 魅力ある湘南の都市(教育、文化環境づくり)
都市活動と自然が調和した
 - 4 快適な湘南の都市(都市環境づくり)
- 総合公園整備事業は、来年度の完成を目指し、総合体育館やふれあい動物園、テニスコートなどの整備を進めます。
 - 「湘南の美術・光」をテーマに、市民の美術文化の殿堂として建設を進めている美術館は、来年度の開館予定です。
 - 湘南丘陵の「平塚ばらの丘ハイテクパーク構想」の一つ神奈川県新農業総合研究所は、立地が円滑に進むよう県との協議を図ります。また、湘南丘陵幹線道路の都市計画化を進めます。併せて、八幡神社土庫線街路の用地取得等を進めます。
 - 市民病院は、昨年十一月、高度最新医療施設を備えた新館がオープンしました。引き続き、本館と交通救急センターの改修を行い、十月にはベッド数五百床が完成します。また、継続事業で工事を進めている在宅福祉サービスセンター「平塚栗原ホーム」も、来年度にはデイサービス事業や、ホームヘルプサービス事業の拠点としてオープンします。
 - 教育施設では、移転するため工事を進めていた吉沢小学校の校舎が完成し、秋には新しい校舎で授業が始まります。また、地域図書館と体育館を併設した新神田公民館を建設します。青少年育成施設は、横内に「こどもの家」を建設します。
 - 継続事業で進めている新港は、本体建築事業と併せて、西防波堤新設工事に着手します。また、四月二十九日から行われるサーフ'90のイベントを、平塚会場で繰り広げます。平塚七夕まつりは、今年四十回目を迎えるため、充実を図ります。(平成2年度予算については広報紙四月十五日号でお知らせします)



市民と共同作業で

市長 石川 新一

今年市制施行五十八年目を迎えた平塚市は、湘南の中枢都市として順調な歩みを続けております。これは、本市の長い歴史を支えてこられた先人たちの努力とそれを受け継がれている二十四万市民のみなさんのご尽力の賜物と、心から感謝申し上げます。

さて、三月定例会において慎重なご審議をいただき議決されました平成2年度当初予算は、六十三億円の一般会計と九つの特別会計、病院事業会計を合わせ、総額一千二百三十三億六千二百四十九円の規模となりました。

九十年代の幕開けとなる今年度は、新平塚市総合計画の三年目にあたり、総合公園整備事業をはじめ市民病院の改修や美術館の建設など、いくつもの主要事業が完成します。さらに開港に迫った二十一世紀への橋渡しとなる重要な事業に本格的に取り組んでまいります。

四月から開催されるサーフ'90の地域イベントの舞台となる平塚海岸は、「湘南マリリンリゾートプラン」として、市民の長年の夢である泳げる海の実現等、海洋レクリエーション拠点を目指した調査、研究を進めてまいります。また、「湘南平ニューランドプラン」では、豊かな緑と優れた眺望の湘南平とその周辺に自然、歴史、文化が体験できるような基本的な設計を推進します。さらに、中心市街地では、昨年、事業が完了した「サンライズひらつか21」に引き続き、「湘南ニューランドプラン」で首都圏の近郊都市にふさわしい、個性と魅力ある商業空間づくりに努めます。外にも湘南丘陵や新港の整備をはじめCATVの開通など、将来の飛躍を見越した大切な課題が進められることとなります。

郷土ひらつかの有形・無形の資源を有効に活用しながら「きらく海 緑の丘 創造」とうるおいの湘南の都市「ひらつか」の将来像の実現のため、市民のみなさんと共同作業による新しいまちづくりを進めますので、今後とも温かいご指導をお願い申し上げます。

ひらつかの湘南の都市

くりがえむ

昭和63年度からスタートした新平塚市総合計画「HOTプラン21 湘南ひらつか」を基軸に、いろいろな事業を展開しています。平成元年年度は緑化フェアと同時に開園した総合公園内の日本庭園やレストハウス、高度医療施設を備えた市民病院の新館、来春オープンする美術館、新港の建設など、21世紀へ向けた大きな事業が展開されています。それでは、写真による「行政レポート特集」として、主なものを紹介しましょう。（写真はカラー印刷のため三月初旬に撮影したものです）



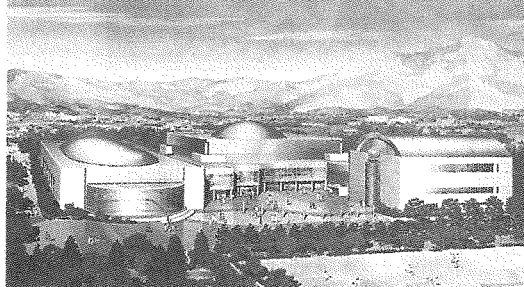
日本庭園 日本一長い白銅影石（ろみかけいし）の切り石をり橋



レストハウスと大池

総合公園は、すでに平塚球場や平塚競技場、平塚のはらっぱ、流れなどが完成し、多くの市民のみなさんに利用されています。さらに、昨年10月緑化フェアに併せて日本庭園や出合いの広場、野鳥の森、わんぱく広場、レストハウスなどが完成しました。現在は、来年春のオープンを目指して50mの温水プール付き総合体育館、テニスコート、ふれあい動物園などを建設中です。

市民の憩いの場 総合公園



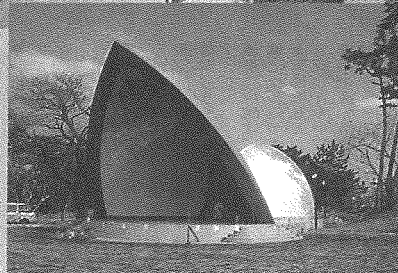
50mの温水プール付き総合体育館の完成予想図。来春オープンする予定



野鳥の森

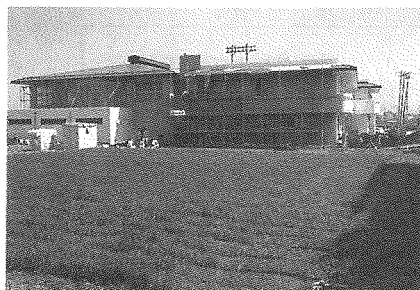


わんぱく広場



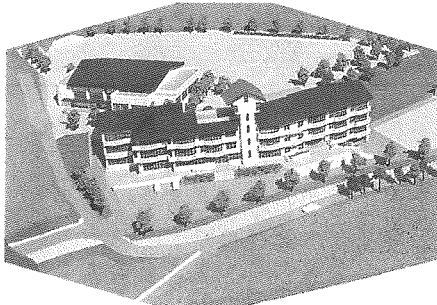
野外ステージ

新金目公民館が完成



体育館付金目公民館が完成し、5月1日から開館します。新しい公民館は、鉄筋コンクリート造り2階建てで、延べ面積は1,908㎡です。1階は気軽に利用できる談話ホール、陶芸や染色などができる実習室をはじめ、体育室、調理実習室、事務室などがあります。2階には、集金室、会議室、視聴覚室などが設けられています。地域のみなさん、お気軽にご利用ください。

●所在地 平塚市南金目966 電話58-0101



新吉沢小学校を建築中

吉沢小学校は敷地が狭く、校舎は昭和17年に建てられた木造校舎で老朽化が激しく、地元からの移転の要望もあり、新しく上吉沢の台地に校舎の建設を進めています。校舎や体育館、プールは完成し、夏までに校庭と緑地の整備をして9月から開校します。新校舎には赤い屋根の時計塔が付けられ、普通教室の廊下の壁は桧櫓式で、多目的に廊下が利用できます。また、斜面地のため、校舎2階から校庭へ出入りするようになっています。

天城山荘に体育館



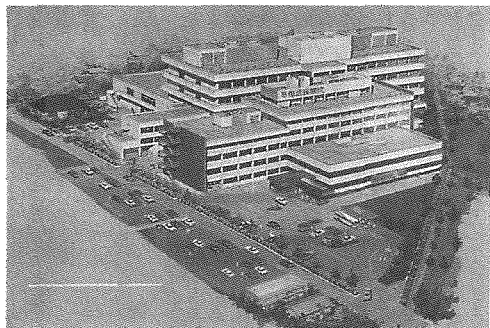
市民体育の郷天城湯ヶ島町の天城ふるさと広場に、昨年5月体育館が完成しました。天城ふるさと広場には、天城山荘やキャンプ場、野球場、多目的広場があり、市民のみなさんに広く親しまれています。さらに、体育館の完成により雨天の場合なども、便利になりました。

体育館は、鉄筋コンクリート造り平屋建て、延べ面積1,336㎡で、バスケットボール(1面)やバレーボール(1面)ができる体育館です。またキャンプ場使用者が雨で困らないよう、多目的ホール(297㎡)も併設されています。利用される方はひらつか天城山荘へ申し込みを。

●電話 0558-87-1050

まらめく海 緑の丘 創造とうるお

新しいまちづくり



市民病院の新館が完成

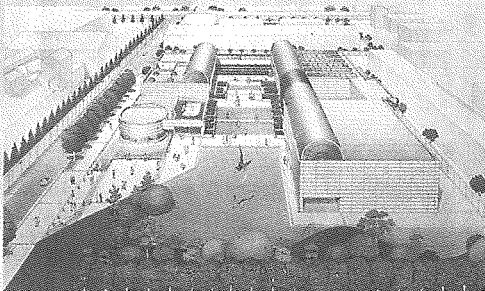
昭和62年11月に着手した市民病院の整備工事は、第1段階である最新の高度医療施設を備えた新館が完成しました。続いて、本館と交通救急センターの改修事業を進めています。ベッド数500床の近代的な市民病院に生まれ変わるのは今年10月の予定です。

美術館の工事進む。完成は来春

「湘南の美術・光」をテーマに美術館の建設が始まりました。場所は、図書館と道路一つ挟んだ北側の通産省工業試験場跡地で、1万2,677㎡の広さです。

美術館は、文化センターとの連携を図るため、庭園や池、アーチ状の屋根など主体性を強調し

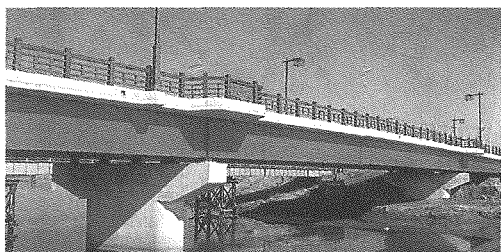
た建物で、鉄筋コンクリート造り2階建て、延べ面積は7,814㎡です。1階は、市民ギャラリー、2階はアトリエと常設展示室、企画展示室に分かれています。屋外は、庭園と屋外展示場で、イベントや市民の憩いの場所として利用していただきます。完成は来春の予定。



美術館の完成予想図



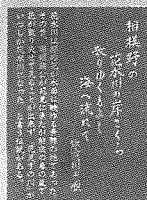
建設工事



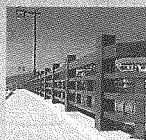
下花水橋が開通

国道134号線と県道平塚奈野線を結ぶ市道唐ヶ原3号線のかねめとして、重要な役割を果たしていた下花水橋の架け替え工事が完了し、3月26日開通しました。

新しい橋は、長さ121m、幅員9.5mで2車線の車道と両側に1.5mの歩道が設けられています。欄干は昔の木橋のイメージを生かした木目調のすっきりしたデザインです。



欄干に取り付けた文字板



木目調の歩道



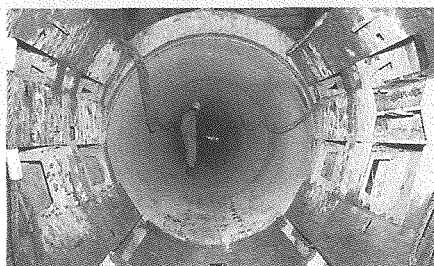
新港の建設を

平塚海岸に新港の建設が始まりました。現在の平塚漁港は、河口港であるため、相模川上流での取水の影響を受けて、流量が著しく低下し、漁船の航行が危険視されていたため、新たに外洋港を建設するものです。

事業は、本年度から平成5年度までを第8次漁港整備計画とし、6年度から10年度までを第9次とする10か年計画です。第8次では、相模川河口の河川護岸のほぼ延長線上に180mの東防波堤、その突端から南西に285m(1部9次事業)の南防波堤などを構築するものです。

写真は新港の完成予想図

整備が進む公共下水道



公共下水道事業は、第4期事業を進めています。平成元年度までに整備した面積は、約1,630haで、残りの約396ha(中原、御殿、田村、真土、横内、大神、四之宮の一部)は、平成4年度までに全て完了する予定です。この整備により浜田川以東の市街化区域2,030.97haは整備が完了します。浜田川以西の市街化区域954haの整備は、第5期事業として、平成3年度から工事に着手する予定です。



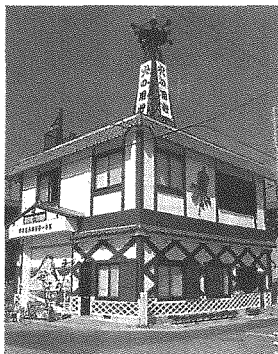
公共下水道の上に歩道

第一分団が完成

老朽化のため建て替え工事を行っていた第1分団庁舎が完成しました。建物は、耐震性に優れた鉄筋コンクリート2階建てで、延べ面積は191㎡です。

この場所は「緑と歴史のまちづくり」に指定されているため、江戸時代の下屋敷風のイメージを取り入れて、白壁とナマコの外壁、日本瓦の屋根、車庫のシャッター部分に安藤広重の「東海道五十三次」を描いています。平塚市都市景観形成の第1号です。

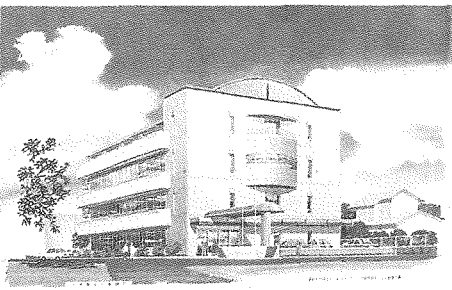
●所在地 平塚市平塚4-2-1



在宅福祉サービスセンター「栗原ホーム」着工

デイ・サービス事業やホームヘルプサービス事業の拠点として、在宅福祉サービスセンター「平塚栗原ホーム」を立野町に建設中です。

鉄筋コンクリート造り地下1階、地上3階建てで、延べ面積は2,356㎡です。1階部分は、食堂や浴室などが設けられ、デイ・サービス事業に使われます。2階部分は、介護教室や日常動作訓練室で、リハビリや介護のみなさんに利用されます。3階は、多目的フロアなどがあり、地域の方々や福祉団体の方々のふれあいの場となります。完成は来春の予定。



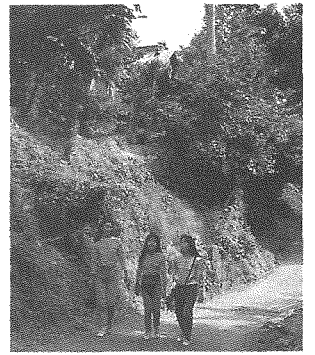
交通案内と所在地

- ★中庭御殿の門
 - ・所在地 御殿 (中原小学校内中原御殿跡)
 - ・交通 バス伊勢原駅行「中原御殿」下車徒歩3分
- ★金目の観音さん
 - ・所在地 南金目 (光明寺境内)
 - ・交通 バス東野駅行、東海大学行「金目駅」下車徒歩3分
- ★がんまん不動さん
 - ・所在地 下吉沢 (松岩寺境内)
 - ・交通 バス松岩寺行「終点」下車徒歩20分
- ★七国峠の供養松
 - ・所在地 土屋 (長兵衛茶屋敷地内)
 - ・交通 バス井の口経由茶屋敷駅行、中沢橋経由茶屋敷駅行「七国峠」下車徒歩15分
- ★あわたら山と曾我兄弟
 - ・所在地 万田 (湖南平)
 - ・交通 バス湖南平行「終点」下車徒歩5分

のどかな春の1日 昔ばなしゆかりの地へ

その土地土地の生活の中から生まれ、語りつかれている昔ばなし。私たちのまち平塚にも、まだまだ皆さんの昔ばなしが残っています。今年は記録的な暖冬の影響で桜前線も早まり、すでに市内の桜は満開です。

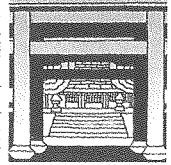
のどかな春の一日、桜の花を楽しみながら、平塚の昔ばなしゆかりの地を訪れてみてはいかがでしょうか。きっと、昔とちがった平塚に出会うことでしょう。さあ、マップを片手に出掛けましょう。



ここに紹介するのは、「昔ばなし平塚ものがたり」として広報ひらつか「昭和61年4月号・平成元年9月号・全42回」に掲載したいところです。【抜粋】

中庭御殿の門

中原



徳川家康はたびたび平塚の野原に鷹狩りをして、古いお寺を飯の宿としていました。が、お供が大勢ついて来るので、このお寺を壊し、新しい御殿を造ることにしました。しかし、お寺のお坊さんは前の御殿が造ったお寺の門だけは残してほしいとお願ひしたところ、家来たちは敵が造ったものを残すなんてんでもないと怒りました。

「敵といっても、主人に尽くした立派な武士だ。せめて門だけは残しておいてやろう」と家康にいわれ、家来たちは自分がその境遇になったらと思ひ悲しくなりました。

その後御殿が造られ、御殿は「中原御殿」または「ひばりの御殿」と呼ばれ、お寺の門は御殿の西の裏門として残されました。

ある日のこと、仏師が村を通りかかった。お寺の境内に「はやり病を患い掛うために、これより不動様をおまつりするがよい」と聞いて、村人は不動様をつくってくれるようお願いしました。

一年が過ぎ、不動様ができた。村人は、不動様を見て、顔つきは、まるでいてるやうな目を見ているやうで、おまつりすると、あれほど村中を苦しめていたはやり病は、ぴたりと止ってしまったというところ。

ある日、浜辺で潮汲みをした。むかし、小磯今の（磯町）に、信心深い女の人が住んでいました。

ある日、浜辺で潮汲みをした。むかし、小磯今の（磯町）に、信心深い女の人が住んでいました。

ある日、浜辺で潮汲みをした。むかし、小磯今の（磯町）に、信心深い女の人が住んでいました。

ある日、浜辺で潮汲みをした。むかし、小磯今の（磯町）に、信心深い女の人が住んでいました。

ある日、浜辺で潮汲みをした。むかし、小磯今の（磯町）に、信心深い女の人が住んでいました。

ある日、浜辺で潮汲みをした。むかし、小磯今の（磯町）に、信心深い女の人が住んでいました。

ある日、浜辺で潮汲みをした。むかし、小磯今の（磯町）に、信心深い女の人が住んでいました。

ある日、浜辺で潮汲みをした。むかし、小磯今の（磯町）に、信心深い女の人が住んでいました。

がんまん不動

下吉沢



むかし、吉沢の村に子供だけがつかつかという不思議な病がはやり、医者もたすけをひねるばかりでした。

ある日のこと、仏師が村を通りかかった。お寺の境内に「はやり病を患い掛うために、これより不動様をおまつりするがよい」と聞いて、村人は不動様をつくってくれるようお願いしました。

一年が過ぎ、不動様ができた。村人は、不動様を見て、顔つきは、まるでいてるやうな目を見ているやうで、おまつりすると、あれほど村中を苦しめていたはやり病は、ぴたりと止ってしまったというところ。

ある日、浜辺で潮汲みをした。むかし、小磯今の（磯町）に、信心深い女の人が住んでいました。

ある日、浜辺で潮汲みをした。むかし、小磯今の（磯町）に、信心深い女の人が住んでいました。

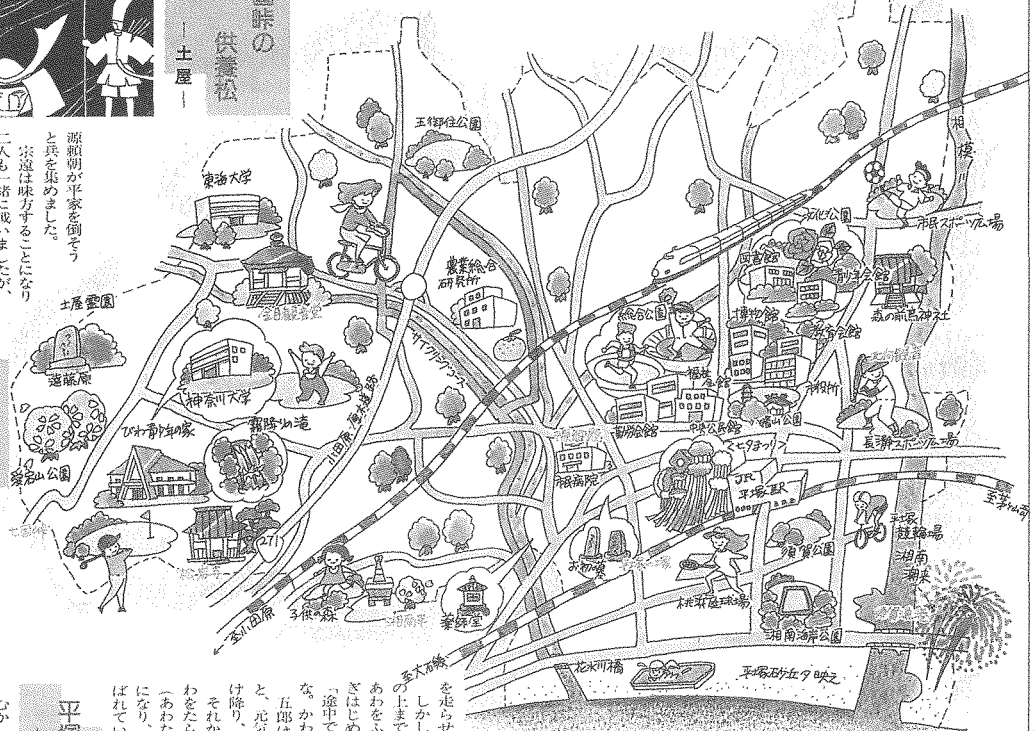
ある日、浜辺で潮汲みをした。むかし、小磯今の（磯町）に、信心深い女の人が住んでいました。

ある日、浜辺で潮汲みをした。むかし、小磯今の（磯町）に、信心深い女の人が住んでいました。

ある日、浜辺で潮汲みをした。むかし、小磯今の（磯町）に、信心深い女の人が住んでいました。

ある日、浜辺で潮汲みをした。むかし、小磯今の（磯町）に、信心深い女の人が住んでいました。

市内の観光絵マップ



七国峠の供養松

土屋



源頼朝が平家を倒そうと兵を集めた。敵は多くとうとう死んでしましました。

残された宗源は、七国峠を見て一人のことが思い出されてなりやせん。懐疑のため、峠に水を捨てておむらうことにしました。

後、この松は村人に頼し、峠を越える人は必ず休んだというところ。

あるとき、兄の十郎は大磯にいらる恋人に会いに行きまし、知らせを受けた弟の十郎は、その途中で悪者に襲われ、兄を助けよう、休まずに馬

あるとき、兄の十郎は大磯にいらる恋人に会いに行きまし、知らせを受けた弟の十郎は、その途中で悪者に襲われ、兄を助けよう、休まずに馬

あるとき、兄の十郎は大磯にいらる恋人に会いに行きまし、知らせを受けた弟の十郎は、その途中で悪者に襲われ、兄を助けよう、休まずに馬

- 平塚の塚
 - ・所在地 平塚 (要法寺西側)
 - ・交通 中里経由日向町行「新豊田道」下車徒歩4分
- なごの葉
 - ・所在地 千石河岸 (朝霧河畔緑地内須賀渡の碑)
 - ・交通 バス須賀渡行「漁港町」下車徒歩3分
- 丁髷塚
 - ・所在地 榎木町 (蓮光寺内)
 - ・交通 バス平塚崎行「馬入橋」下車徒歩5分

なごの葉

須賀

むかし、須賀が親ひとり子ひとりの親子がおりました。あるとき、息子は須賀港から川で相模川をのぼって、甲斐（今の山梨県）へ働きに行こうになり、無事のこととして、せがれくという名の葉を、月に一度お母さんに届ける約束をしました。それから二年がたち、若者は店用で京都に出掛けましたが、大切な反物を盗賊に奪けられ、兄を助けました。

「なんといいことだ」と、若者は主人に申しあげ、お母さんに知らせるはかわいそうに思ひ、死んでしまひました。これを聞いた主人は、お母さんに知らせるはかわいそうに思ひ、死んでしまひました。これを聞いた主人は、お母さんに知らせるはかわいそうに思ひ、死んでしまひました。

あるとき、兄の十郎は大磯にいらる恋人に会いに行きまし、知らせを受けた弟の十郎は、その途中で悪者に襲われ、兄を助けよう、休まずに馬

あるとき、兄の十郎は大磯にいらる恋人に会いに行きまし、知らせを受けた弟の十郎は、その途中で悪者に襲われ、兄を助けよう、休まずに馬

あるとき、兄の十郎は大磯にいらる恋人に会いに行きまし、知らせを受けた弟の十郎は、その途中で悪者に襲われ、兄を助けよう、休まずに馬

あるとき、兄の十郎は大磯にいらる恋人に会いに行きまし、知らせを受けた弟の十郎は、その途中で悪者に襲われ、兄を助けよう、休まずに馬

あるとき、兄の十郎は大磯にいらる恋人に会いに行きまし、知らせを受けた弟の十郎は、その途中で悪者に襲われ、兄を助けよう、休まずに馬

あるとき、兄の十郎は大磯にいらる恋人に会いに行きまし、知らせを受けた弟の十郎は、その途中で悪者に襲われ、兄を助けよう、休まずに馬

あるとき、兄の十郎は大磯にいらる恋人に会いに行きまし、知らせを受けた弟の十郎は、その途中で悪者に襲われ、兄を助けよう、休まずに馬

あるとき、兄の十郎は大磯にいらる恋人に会いに行きまし、知らせを受けた弟の十郎は、その途中で悪者に襲われ、兄を助けよう、休まずに馬

あるとき、兄の十郎は大磯にいらる恋人に会いに行きまし、知らせを受けた弟の十郎は、その途中で悪者に襲われ、兄を助けよう、休まずに馬

あるとき、兄の十郎は大磯にいらる恋人に会いに行きまし、知らせを受けた弟の十郎は、その途中で悪者に襲われ、兄を助けよう、休まずに馬

あるとき、兄の十郎は大磯にいらる恋人に会いに行きまし、知らせを受けた弟の十郎は、その途中で悪者に襲われ、兄を助けよう、休まずに馬



丁髷塚

馬入

むかし、馬入村の若者は、府祭の帰りに栗川神社の祠を、けんぐす、馬入川に投げ込んでしまひました。これを聞いた代官所の役人は、乱暴した若者十六人、うしろへ入れてしまひました。そのうち、とうとう首斬られる日がやってきました。村人たちは死がいつにやってくるのを待っている、なんと白い着物を着て、髪を振り乱した人たにぶつかりました。

「ヒェー、幽霊が出た」と、村人たちは驚き、口もきかぬ。幽霊と思つたのは、再び乱暴をしない、髪を切られ、首の代わり丁髷を切られ、村人たちの思ひ通りに感謝し、丁髷を切め、髪をつくり直した。それが後に「丁髷塚」というようになった。

あるとき、兄の十郎は大磯にいらる恋人に会いに行きまし、知らせを受けた弟の十郎は、その途中で悪者に襲われ、兄を助けよう、休まずに馬

あるとき、兄の十郎は大磯にいらる恋人に会いに行きまし、知らせを受けた弟の十郎は、その途中で悪者に襲われ、兄を助けよう、休まずに馬

あるとき、兄の十郎は大磯にいらる恋人に会いに行きまし、知らせを受けた弟の十郎は、その途中で悪者に襲われ、兄を助けよう、休まずに馬

あるとき、兄の十郎は大磯にいらる恋人に会いに行きまし、知らせを受けた弟の十郎は、その途中で悪者に襲われ、兄を助けよう、休まずに馬

あるとき、兄の十郎は大磯にいらる恋人に会いに行きまし、知らせを受けた弟の十郎は、その途中で悪者に襲われ、兄を助けよう、休まずに馬

あるとき、兄の十郎は大磯にいらる恋人に会いに行きまし、知らせを受けた弟の十郎は、その途中で悪者に襲われ、兄を助けよう、休まずに馬

あるとき、兄の十郎は大磯にいらる恋人に会いに行きまし、知らせを受けた弟の十郎は、その途中で悪者に襲われ、兄を助けよう、休まずに馬

あるとき、兄の十郎は大磯にいらる恋人に会いに行きまし、知らせを受けた弟の十郎は、その途中で悪者に襲われ、兄を助けよう、休まずに馬

あるとき、兄の十郎は大磯にいらる恋人に会いに行きまし、知らせを受けた弟の十郎は、その途中で悪者に襲われ、兄を助けよう、休まずに馬

あるとき、兄の十郎は大磯にいらる恋人に会いに行きまし、知らせを受けた弟の十郎は、その途中で悪者に襲われ、兄を助けよう、休まずに馬

あるとき、兄の十郎は大磯にいらる恋人に会いに行きまし、知らせを受けた弟の十郎は、その途中で悪者に襲われ、兄を助けよう、休まずに馬